取扱説明書

CQシリーズ
ハイビジョン対応SDプレーヤー(16:9 モデル)

CQ-156WA / CQ-190WC / CQ-220WS

もくじ

はじめに ---------- 1

注意 ---------- 2・3

外形図 ---------- 4

接続コネクター ---------- 5

ワイヤレスリモコン ---------- 6

SET UPモード ---------- 7

再生 ---------- 8・9・10・11

スライドショー・音楽・動画の設定 ---------- 12・13

タイマーの設定 ---------- 14・15

USBコピー ---------- 16

トラブルシューティング ---------- 17

スペック ---------- 18

再生フォーマット ---------- 19

はじめに

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
梱包箱から取り出したら、次の同梱品がそろっているか確認してください。

同梱品を確認する

・本体×1台
・スタンド×1個
・ACアダプター×1個
・音声ケーブル×1本
・リモコン×1個
・取扱説明書×1冊
・AVケーブル ×1本

⚠注意　下記の注意事項を守らないと 火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない
火災や感電の原因となります。内部点検や修理はお買い上げ店またはアイテムの相談窓口にご依頼ください。

内部に水や異物（金属物や燃えやすい物など）を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。 万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはアイテムの相談窓口にご相談ください。

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。
・製品と壁や棚の間にはさみ込んだりしない。
・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
・熱器具に近づけない。加熱しない。
・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイテムの相談窓口に交換をご依頼ください。

機器本体や付属品は、幼児の手の届かない場所におく
内部に手を入れると、挟まれてけがをしたり、温度の高い部分にさわってやけどをすることがあります。また、本体小物部品、電源の保護シート、"CFカード･SDカード " などのメモリーカードを飲み込む恐れがあります。幼児の手の届かない場所に置き、お子様が触らぬよう、ご注意ください。 万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

付属の AC アダプター以外は使用しない
故障･火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない
ぬれた手で電源プラグを抜き差したり、使用しないでください。感電の原因になることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光のあたる場所では使わない
火災や感電の原因となります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

不安定な場所に設置しない
ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する
電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下などによりけがの原因となることがあります。
充分注意して接続、配置してください。

通電中の本機やAC アダプターに長時間触れない
長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

移動させるとき、長時間使用しないときは電源プラグを抜く
長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

本機やAC アダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

分解しないでください
機構部品により、けがの原因となることがあります。 また、高温になった部品にさわると、火傷の原因となることがあります。
ケースが破損しても本体内部の部品には触れないでください。 高電圧部品により感電することがあります。

本体の上に乗らない、重いものを載せない
落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

液晶画面に衝撃を与えない
液晶画面に強い衝撃を与えると割れて、怪我の原因となることがあります。

お手入れの際は、電源プラグを抜く
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあり ます。

コネクターはきちんと接続する
・コネクターの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート（短絡）して、火災や故障の原因となることがあります。
・コネクターはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。

⚠注意　下記の注意事項を守らないと 火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

電源コードや接続ケーブルをACアダプターに巻き付けない
断線や故障の原因となることがあります。

雷が鳴り出したら、本機や電源プラグには触れない
本機や電源プラグなどに触れると感電の原因となります。

デバイスの取り付け、または取りはずすときは本体を持つ
メモリーカード、コネクターなどを本機に取り付けたり、取りはずすときは、本体に手を添えて行ってください。
本機が落ちると、けがの原因となることがあります。

お手入れの仕方
薄い中性洗剤を含ませた柔らかい布を使用してください。乾いた布を使用すると、画面が傷つく事があります。
濃いアルコール、シンナー、ベンジンなどは塗装や画面の損傷を招くため使用しないでください。

制限事項
本製品はコンピュータには接続することはできません。
本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、すべての環境での動作を保証するものではありません。
本製品を使用することにより生じた直後、間接の被害、データの消失等について弊社では一切その責任を負いません。
本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など人命に関わる設備や高度な信頼性を必要とする設備、またこれらの用途での使用は意図しておりません。このような環境下での使用に際しては一切責任は負いません。

その他のお知らせ
本書の内容に関しましては、予告なしに変更する場合があります。
本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万が一ご不明な点や、誤りなどお気づきになりましたら弊社までご連絡いただきますようお願いします。
本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
本製品は日本国内での使用のみ保証が適用されます。
本書及び本製品に使用されている、社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

再生ファイルについて
本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、全ての環境で動作を保証するものではございません。ビットレートの高い動画ファイルの再生につきましてはメディアからの転送速度に依存します。
動画ファイルのビットレートに対し、低速なメディアを利用された場合、コマ落ちや、音声の途切れなどが発生する場合があります。
ただし、メディアのメーカーやモデルにより、必ずしもこの通り動作しない場合もあります。

リモコンの注意
リモコンは、液体のかかる場所や、熱、衝撃、振動のあたる場所から避けてお使いください。
リモコンの伝達距離が短くなったと感じたら電池を交換してください。
電池が弱くなったときや、長時間使用しないときは、取り外してください。
放置したままにしおきますと液漏れの原因となります。
電池を正しく装着しないと故障の原因となります。

再生ファイル形式
MPEG Ⅰ、MPEG Ⅱ、MP4、MOV、WMV、VOB、M2TS が再生可能です。
音声は MP3,AC3,AAC,FLAC,OGG などが再生可能です。

メモリーカードの容量は 2GB ～ 32GB(HC) まで
ただしメディアメーカー及びメディアよって再生できない場合があります。
メモリーカードのフォーマットは「ファイルシステム」フォーマット形式は
「FAT32」を選んで行ってください。

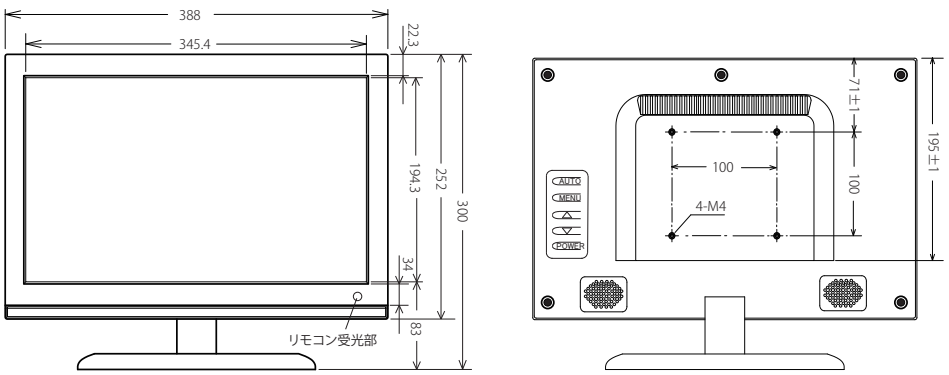
ファイル名
ファイル名は、英数カナ半角で28文字までです。漢字、ひらがな文字では使用できません。

認証機能付きUSBメモリ
指紋認証機能付きUSBメモリ、パスワード認証機能付きUSBメモリは使用できません。

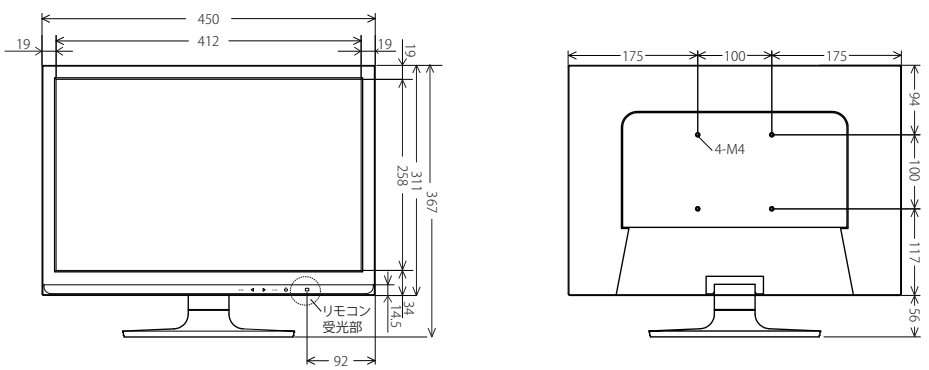
パソコンのウィルス
ウィルスに感染してしまったパソコンからコンテンツファイルのSDカード・USBメモリのコピーを行うと本体が故障の原因となることががあります。ご使用のパソコンは必ず、ウィルス対策ソフトで、感染しないようにしてください。

外形図

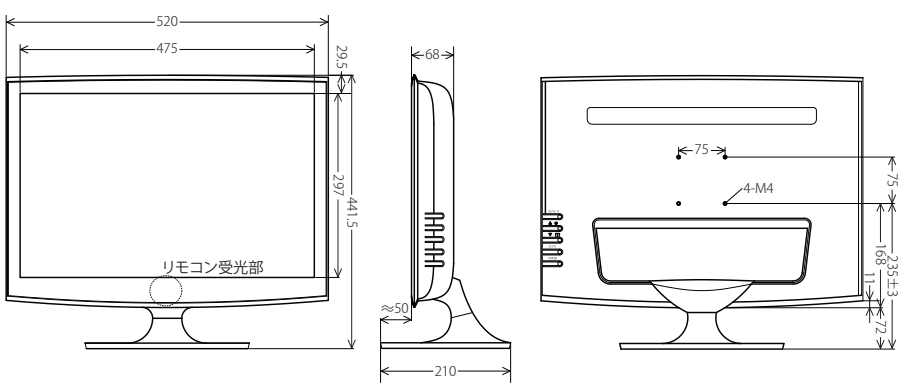
CQ-156WA



CQ-190WC



CQ-220WS



本体スイッチ

本体スイッチ

CQ-156A /CQ-220WC（右側面）

Auto	Menu
Menu	UP
Up	Down
Down	Auto
Power On/Off	

CM-190WC(前面底部)

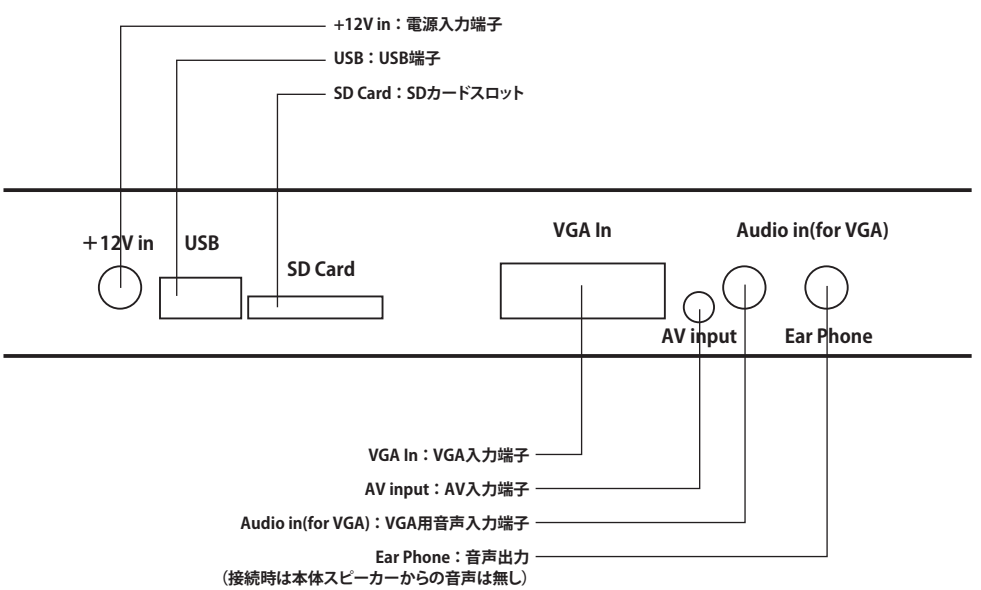
Menu ← → Auto Power

1. 入力モード
   (1) メディアプレーヤー(SDカードまたはUSBメモリー)
   (2) AV入力
   (3) VGA入力

2. 本体スイッチ
   Power： 電源On/Off
   Auto： 入力モード切替(SDプレーヤー/VGA入力/AV入力)
   (ラストメモリー機能にて電源を切っても保持されます)
   Menu： LCDパネル調整
   UP +： 設定値・音量アップ
   Down -：設定値・音量ダウン

MODEボタンを押すと入力モードが
SDプレーヤー/VGA/AVと切り替わります。

接続コネクター



ワイヤレスリモコン

MODE	入力モードの切り替え （SD / VGA / AV の順）
AUTO	表示位置の自動調整
	使用しないで下さい
REPEAT	未使用
▶	LCD 調整値の増加
◀	LCD 調整値の減少
MENU	LCD パネル調整

⏻	電源ON/OFFボタン
SETUP	各種設定及び、 タイマー設定を行います
DISPLAY	ファンクション設定
CARD SELECTION	再生メディアの選択
MUSIC	音楽再生画面に移動
PHOTO	静止画再生画面に移動
MOVIE	動画再生画面に移動
FILE	ファイルマネージャーに移動
ROTATE	静止画の回転 (0°/90°/270°)
ZOOM	静止画の拡大 (×2/×4/×8/×16)
SCREEN	動画再生の画面比率の変更 (Full Screen/Wide/16:9/4:3/fit)
SLIDE INTERVAL	スライドショー切替時間の変更 (1/3/5/7/10/15 秒)
◀◀	早戻し (×2/×4/×8/×16/×32)
▶▶	早送り (×2/×4/×8/×16/×32)
⏮	前のファイルに移動
⏭	次のファイルに移動
+	音量を上げます
−	音量を下げます
MUTE	MUTE 音声を一時中断します もう一度押すと、MUTE解除されます
RETURN	前の画面に戻ります
STOP	現在選択しているモードを停止します 各モードの戻るボタンになります
CLOOK	日付と時刻の表示

↑	カーソルを上に移動、 数値の拡大
↓	カーソルを下に移動、 数値の縮小
←	カーソルを左に移動、 前設定値に移動
→	カーソルを右に移動、 次設定値に移動
⏯	PLAY/PAUSE 再生/一時停止します。 操作の決定

SET UPモード

多彩な動作を設定できます。この項では、POP用途として必要な部分について抽出して説明してあります。
詳細を記載していない部分においてご質問等ありましたら、アイテム相談窓口までお問合せください。

デフォルト（初期化）

デフォルト（初期化）は、下記の通りです。

language	Chinese	Trad Chinese	english

Syestem Play mode

Play Mode1	ALL リピート再生	
Play Mode2	①1 番目のコンテンツをリピート再生 ②数字ボタンを押すと、その順番のコンテンツが再生。 再生が終了すると 1 番目のコンテンツを連続再生。	選択したコンテンツが再生中でも切換えが可能 0 ～ 9 までのボタンで選択が可能
Play Mode3	①1 番目のコンテンツをリピート再生 ②数字ボタンを押すと、その順番のコンテンツが再生。 終了すると 1 番目のコンテンツを連続再生。	選択したコンテンツが再生中は切換えが不可 0 ～ 9 までのボタンで選択が可能
Play Mode4	Play Mode 2 と同じ動作	999 まで選択
Play Mode5	Play Mode 4 と同じ動作	999 まで選択
Play Mode6	奇数ボタンを押すと次のコンテンツに移動 偶数ボタンを押すと前のコンテンツに移動	
Play Mode7	リピートワン再生 (File name: 半角英数 3 文字)	10 個から選択が可能
Play Mode8	Play Mode 7 と同じ動作	999 個から選択が可能
Play Mode9	ランダムリピート再生	

RTC TIMER SETUP PAGE

時刻と日付の設定を行います。

Power Config

タイマーの設定を行います。

Keytone

software version

ファームウェアのバージョンを表示します。

restore default

工場設定に戻します。

塗りつぶしが出荷時の設定になっています。

※ ↑ ↓ キーを使ってカーソルを各設定に合せ、← → キーで設定値を選択し、⏯ キーで確定させます。

再生

コンテンツファイルをSDカードへコピー

2GB 以上の SD カードを用意してください。
2GB より少ない SD カードの場合の ⚠マークが表示され、再生しない事があります。

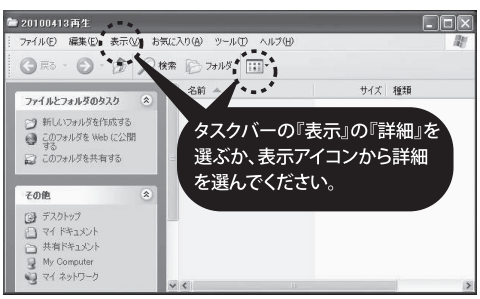
本機で再生可能なフォーマットは下記の通りです。

※コンテンツファイルを制作する際は、市販の編集ソフトなどを使い、下記コンテンツファイル形式で制作してください。

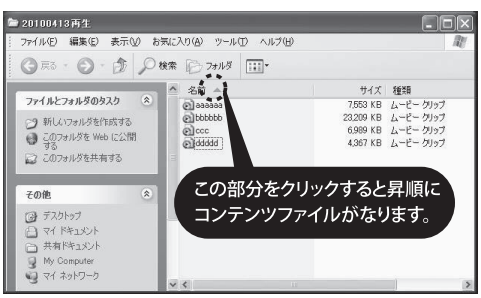
◉ コンテンツファイル形式

■ 写真ファイル：JPG< 解像度 1024×768>
BMP,GIF,PING
■ 音楽ファイル：MP3,WMA,OGG,FLAC,AAC,AC3
■ 動画ファイル：mpeg1/mpeg2/mp4/avi/mov/vob/wmv
（再生形式、ビットレートは再生フォーマットを参照のこと）

※ファイル名は、英数半角で28文字までです。漢字・ひらがな文字では使用できません。
＜例＞　yukaro　aerudake



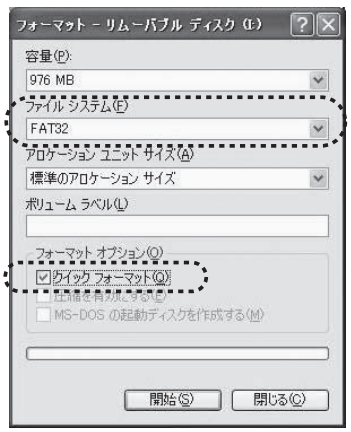
①新フォルダを製作し、フォルダ名をつけてください。



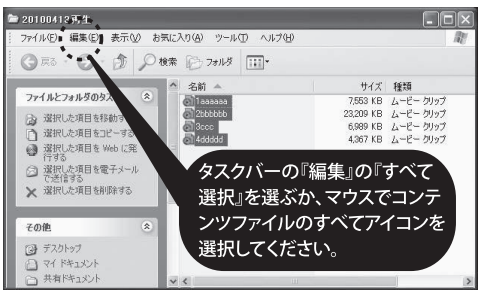
②再生させたいコンテンツファイルを新フォルダ内に入れてください。

③コンテンツファイルの入っていないSDカードをフォーマットする。SDカードリーダーにSDカードをセット。『マイコンピュータ』を開いて、SDカードのアイコンをマウスで右クリック。フォーマットを選びます。

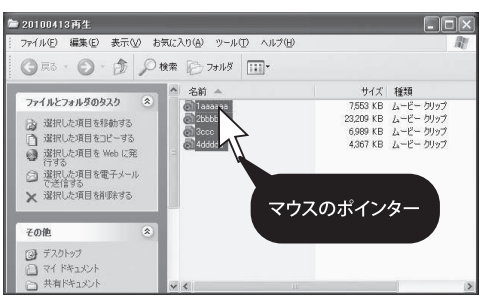
再生



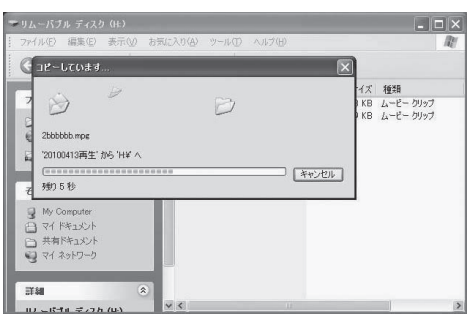
④『ファイルシステム』を『FAT32』に選択、『クイックフォーマット』に☑チェックを入れて『開始』してください。終了したら、SDカードのアイコンフォルダをクリックしてオープンしてください。



⑤新フォルダのタスクバーの『編集』の『すべて選択』を選ぶか、マウスを使って、すべてのコンテンツファイルをクリック選択してください。選択されるとコンテンツファイルの文字が反転します。



⑥右クリック『コピー』を選びます。もしくは、ファイル名のアイコンにポインターをのせたままクリック、SDカードのフォルダ内にドラッグ＆ドロップします。



⑦SDのフォルダ内でマウスを右クリックし『貼り付け』を選択してください。もしくは、⑦からSDカード内にドラッグ＆ドロップするとコピーが開始します。

⑧SDカードを本体にセットします。ACアダプターを本体に接続し、電源ONすると、SDカード内のコンテンツファイルを『LOADING･･･』します。

⑨2～3秒するとコンテンツファイルが繰り返し再生します。

※コンテンツファイルは数字、アルファベットの順番で再生されます。
異なる拡張子が入っているときはmp4→m2ts→mov→avi→wmv→ts→vob→mpgの順に再生がされます。
音声ファイルはaac→ac3→flac→ogg→mp3の順に再生されます。

再生

ACアダプターを装置に接続します。ローディングします。(図1)
(SDカードまたはUSBメモリー、HDDが挿入(接続)されている場合はコンテンツが自動再生されます)

(図1)

再生メモリーカードの選択

(図2)

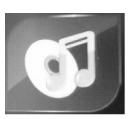
リモコンの CARD SELECTION キーを押します。
図 2 が表示されますので ↓ 、 ↑ で
再生させるメディアを選択し ⏯ で
決定します。

再生コンテンツの選択

SDまたはUSBメモリーに写真、音楽、ムービーファイルが入っている場合にはムービーファイルが
初めに再生します。
もし写真、音楽を再生するときには図3のmusic、photoアイコンをリモコンで選択します。
任意のコンテンツを再生するときは、explorerを選択します。
ファイルマネージャーが表示されますので任意のコンテンツ選びます。

(図3)

movie


music

photo

explorer

再生

再生しないとき

⚠ マークが表示され、再生しない事があります。

SD カードの認識に失敗するときに表示されますので、以下の原因が考えられます。

①SD カードがフォーマットされていない。
②2GB より少ない SD カードを使用している。
③SD カードの故障。

スライドショー・音楽・動画の設定

スライドショーの設定

写真などをスライドショー再生します。
音楽ファイルが入っているときは BGM が流れます。
DISPLAY を押します。ファンクションが表示されます。

図 4

を選択するとスライドショー効果を選択出来ます (15 種類)。

を選択すると切り替り時間を選択出来ます (1s/3s/7s/10s/15s)。

を選択すると画像の移行の順番を変更出来ます。

(seq next: 次の画像、seq pre: 前の画像、random_switch: ランダム

RETURN を押しファンクション表示の画面に戻ります。を選択すると新しい設定で再生が開始されます。

を選択するとメディアに入っています画像がサムネイル表示されます。

を選択すると画像の拡大・縮小・回転などが出来ます。

を選択するとファイル一覧が表示されます。DISPLAY を再び押すと が表示されファイルの一覧表示を A→Z または Z→A に変更出来ます。

音楽の設定

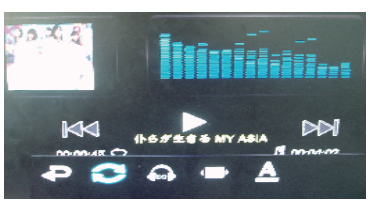


図 5

リピート再生 (電源を切ると sequence になります)
only once: 選択したコンテンツを 1 回だけ再生
rotate one: 選択したコンテンツを連続再生 (ラストメモリーなし)
rotate all: メディアに入っているコンテンツを全てを 1 回のみ再生
sequence: メディアに入っているコンテンツを全て連続再生
random: ランダム再生

イコライザー (電源を切ると nature になります)
nature/DBB/pop/rock/classic/jazz/vocal/dance/soft

Spectrum/Lyric

A サブタイトルの文字色の変更：bule/red/yellow/green/orange

RETURN を押しファンクションから戻ります。

スライドショー・音楽・動画の設定

動画の設定

リピートモードの設定

SETUP モード→System Play mode から設定を行います。

Play Mode1:All Repeat

Play Mode7: シングルリピート

図 6

再生トラック No.:Track1

サブタイトル表示 :No Subtitles

サブタイトル言語 :chinese

サブタイトル文字色：White/Red/blue/yellow/Green

サブタイトル文字サイズ :Small Subti

画面表示の選択
(現在再生されているコンテンツのみに反映されます。電源を切ったり、STOPキーで停止させると設定は保持されません。保持させる時は SCREEN キーから行って下さい)

video full screen	使用しない
screen full screen	ワイド表示
default	オリジナルのサイズで表示
4:3	4:3 比率で表示
16:9	16:9 比率で表示
fit view	比率に合わせ最大表示

リピート再生 (電源を切ると rotate all となります rotate one の設定を保持したいときは System Play mode で選択してください)
only once: 選択したコンテンツを 1 回だけ再生
rotate one: 選択したコンテンツを連続再生 (ラストメモリーなし)
rotate all: メディアに入っているコンテンツを全てを 1 回のみ再生
sequence: メディアに入っているコンテンツを全て連続再生

音声出力 (使用不可)

Play mode7 でシングルリピートをするときは、ファイル名を半角の英数 3 文字以内にして下さい。

STOP キーを押して再生ファイルの一覧を表示させます。

▲ ▼ キーで再生させるファイルを選択し ⏯ キーで決定します。

タイマーの設定

RTC TIMER SETUP の設定

Auto Power とはタイマー設定の事です。お店の営業時間に合わせタイマー設定を行いますと、お店のスタッフが電源のオン・オフの作業を行わなくても自動でモニターの電源がオンになり、ファイルが再生されます。
そして自動で設定した時刻にモニターの電源をオフにします。

時刻の設定をします。

①リモコンの SETUP キーを押します。

② ↓ キーで RTC TIMER SETUP PAGE までカーソルを移動させ ⏯ キーを押します。
下図の様な表示がされます。

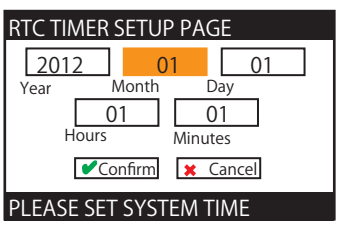


図 7

③ ← →キーを押してカーソルを移動させます。

④ ↑ ↓キーを押して日付と時計を合わせます。

⑤ ← →キーを押してカーソルを✔Confirm に合わせ ⏯ キーを押し決定します。

タイマーの設定

Power Config の設定

次にタイマー設定をします。

① ↓キーで Power config までカーソルを移動させ ⏯ キーを押します。
下図の様な表示がされます。

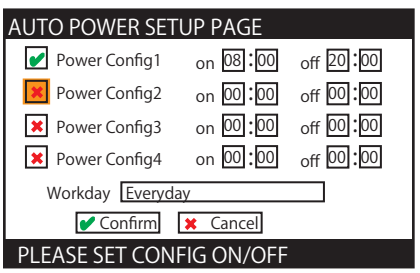

AUTO POWER SETUP PAGE
Power Config1 on 08:00 off 20:00
Power Config2 on 00:00 off 00:00
Power Config3 on 00:00 off 00:00
Power Config4 on 00:00 off 00:00
Workday Everyday
Confirm
Cancel
PLEASE SET CONFIG ON/OFF

図 8

② ↑↓キーを押してカーソルを移動させ ⏯ キーを押して使用するタイマーの
✖ マークを✔に変更します。

③ ←→キーを押してカーソルを移動させ、↑↓キーで on/off 時間を設定します。

④ ←→キーでカーソルを先頭に戻し、↓キーで workday に移動します。
→を押しタイマーを動作させる条件を下記の中から選択します。

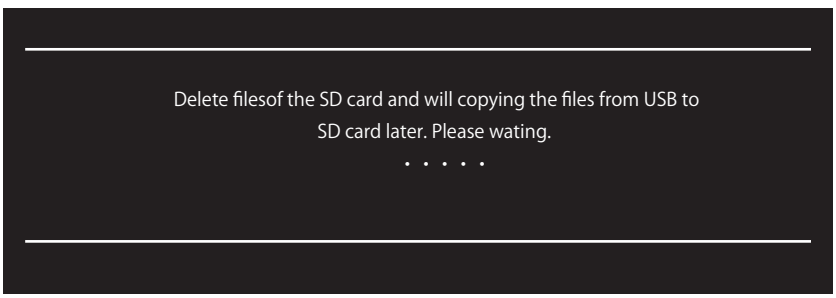
Everyday：毎日
Everyday except weekend：土日を除く毎日
Everyday expect Sunday：日曜日を除く毎日

⑤ ↓ キーを押し✔Comfirme にカーソルを移動させ ⏯ キーを押して決定します。

USBコピー

USBコピー方法 2

①本体の電源を切ります。(ACアダプターを取り外す)
②USBメモリーとSDを挿入します。
③本体の電源を入れます。(ACアダプターを接続する)
④下記の様に画面に表示されコピーが開始します。



⑤コピーが完了したら黒画面になります。
⑥本体からUSBメモリーを取り外します。

LCD画面の調整

本体スイッチでの調整

MENUスイッチを押すと図9の画面になります。

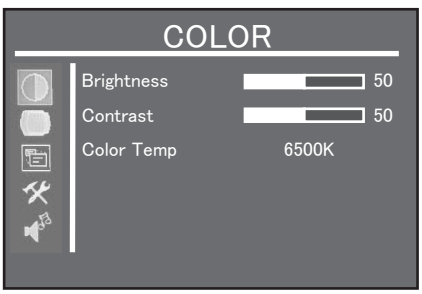
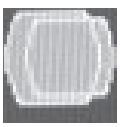


図9

LCDパネルの調整項目は５種類あります。＋、－スイッチを押すと上下に移動します。

Color


Adjust

OSD

Function

Sound

もう一度MENUボタンを押すと左側のサブメニューに移動します。＋、－スイッチを押すと上下に移動します。
（選択されている項目の色が白から薄茶色に変わります）図10
Autoボタンを押すと右側のメニューに移動します

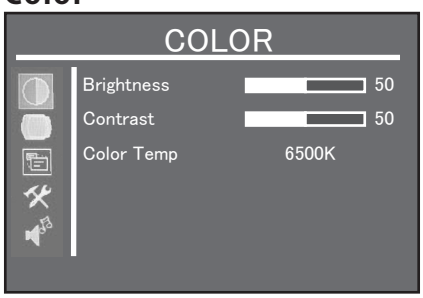
図10

さらにMENUを押すと決定され色が青に変わります。図11
＋、－スイッチを押すと設定値が変更されます。MENUを押すと変更値が更新されます。
項目の選択を解除するときはAutoボタンを押します。

図11

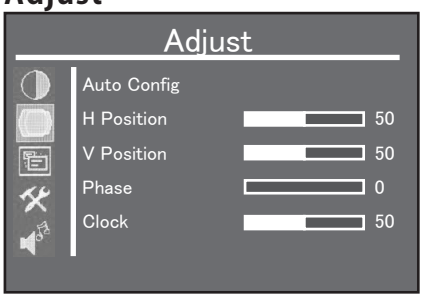
LCD画面の調整

Color



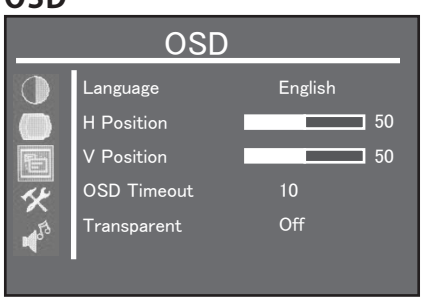
Brightness：画面の明るさの調整
Contrast：コントラストの調整
Color Temp：色温度の調整

Adjust



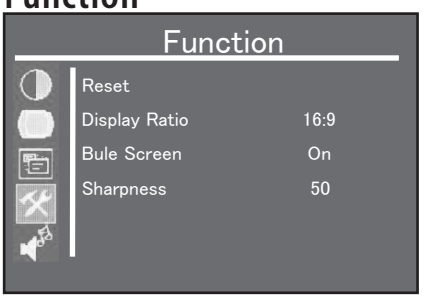
Auto Config：画面位置の自動調整
H Position：水平位置のマニュアル調整
V Position：垂直位置のマニュアル調整
Phase：色合いを調整します
Clock：色合いを調整します

OSD



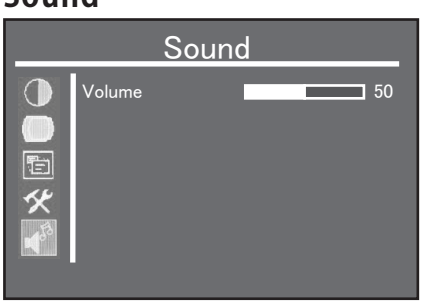
Language：OSDに表示される言語(メニュー画面)
H Position：メニュー画面の垂直位置の調整
V Position：メニュー画面の水平位置の調整
OSD Timeout：メニュー画面の表示時間
Transparent：メニュー画面の透明度

Function



Reset：工場設定値に戻す
Display Ratio：画面比(１６：９と３：４)の変更
（Wideモデルのみ）
Blue Screen：Display Ratioが4:3の時に両サイドが
青の余白になる（標準は黒）
Sharpness：シャープネス（映像の輪郭を鮮明にします）

Sound



Volume：音量の調整および現在の音量値を表示します。

トラブルシューティング

⚠警告

理由の如何を問わず、ご自身で修理しようとしたりして、本体の蓋を開けたりすると、保証の対象外となりますのでお気をつけください。本体内部には、高電圧となっている部分があり、蓋をあけると、電気ショックを受けたりすることがあります。本体を修理に出す前に、まずは、次の点を確認してください。
下記の通りに行っても直らない場合は、お買い上げ頂いた販売店または弊社にお問合せください

問題	チェック項目	対処方法
映像が表示されない	■電源は正しく接続されていますか? ■ACアダプターのプラグが、きちっとコンセントに接続されていますか? ■ACアダプターのコネクタが、本体にきちっと挿入されていますか? ■本体の電源スイッチが、“オン”になっていますか? ■SDカードがきちっと挿入されていますか? ■対応ファイル形式ですか?	■本体の電源を一度“オフ”にし、メモリーカードを入れ直して、本体の電源を“オン”にして接続し直してください。 ■ACアダプターのプラグをきちっと差し込んでください。 ■ACアダプターのコネクタをきちっと奥まで差し込んでください。 ■SDカードをカッチっと音がするまで差し込んでください。 ■20ページ参照ください。
音声が再生されない (音が出ない)	■リモコンによるボリュームが“0”になっていませんか? ■対応ファイル形式ですか?	■リモコン音量キーでボリュームを調整してください。 ■本体のスピーカー故障の場合があります。 ■20 ページ参照ください。
リモコンが 正しく動作しません	■バッテリーがありますか? ■バッテリーが正しく装着されていますか?	■他のバッテリーで確認してください。 (CR2025) ■バッテリーを取り出して、乾いた布なので良く拭いてから、再度バッテリーを装着してください。 ■リモコンの赤外線発射部分を本体受光部に向けて操作してください。 ■本体の受光部側に問題がある場合があります。
SDカード内のファイルを再生・表示することが出来ません	■対応ファイル形式ですか?	■20 ページ参照ください。 ■SDカードのフォーマットを行ってください。(P8、P9 参照) その後、再度コンテンツファイルをコピーして本体にSDカードを挿入してください。
電源ONしても すぐに切れる		■タイマー設定及び、時間設定を確認してください。

スペック

型番		CQ156WA	CQ-190WC	CQ-220WS
仕様				
画面サイズ		15.6″/ 16:9	19″ /16:10	22″ / 16:10
ピクセルピッチ		0.252×0.252mm	0.285×0.285mm	0.282×0.282mm
解像度		1366×768×3	1440×900×3	1680×1050×3
画素数		1,049,088×3	1296000×3	1764000×3
視野角	(up / down)	90°/90°	80°/80°	80°/80°
	(Right / left)	90°/90°	80°/80°	85°/85°
LCDサイズ		345×195(16:9)	410.4×256.5(16:9)	437.76×296.1(16:9)
輝度		250cd/ ㎡	300cd/ ㎡	300cd/ ㎡
OSD言語		英語		
AV 入力		○(ミニピン) ラストメモリー機能		
VGA入力		○(D-sub 15 ピン) ラストメモリー機能		
Media Player(SDカード)		○ ラストメモリー機能		
音声入力(VGA用)		○(ミニピン)		
外部音声出力		○(ミニピン)		
再生メモリーカード		SD、USB		
再生フォーマット		MP3,AAC,AC3,FLAC,OGG,WMA/JPEG,MPEG1,MPEG2,MPEG4,MP4,AVI,MOV,WMV,VOB		
スピーカー		3W×2		
再生メモリーカード容量		2GB-8GB(SDHC)		
重量(Kg)		1.5kg	3.5kg	4.33kg
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)		389×255×40mm	450×308×60mm	520×365×65mm
動作温度		0-45˚C		
AC電源入力		AC 100-240V 50/60Hz		
DC電源出力		DC 12V/5A		
消費電力		30W	36W	55W
本体固定穴		VESA 100×100	VESA 100×100	VESA 75×75
機能				
オートパワーオン		○		
タイマーモード機能		時間設定 (開始時間 / 終了時間)/ リモコン操作：AC アダプター通電時動作		
オールリピート機能		○		
シングルリピート機能		選択したコンテンツを繰り返し再生する機能 (動画のみ) (ファイル名は 3 文字まで、ラストメモリー機能有り)		
USBコピー機能		○		
電子ボリューム機能		○		
<付属品>		1. AC アダプター (12V/5A PSE) 2. モニタースタンド 3. リモコン 4. AV ケーブル (ミニピン) 5. 音声ケーブル (ミニピン) 6. 取扱説明書		

再生フォーマット

コーデック (映像)

Codec	Profile@Level	最大解像度	最大フレームレート
MPEG1		720×480	30fps
MPEG2	Main@High	1920×1080	
MPEG4	SP/ASP		
DVIX	1080P		
H.264	Baseline/Main/High@4.1		
H.263	Baseline		
WMV(VC1)	Simple/Main/Advance		

コーデック (音声)

Codec	Profile@Level	最大ビットレート	最大サンプリングレート
MP3	ALL	320kbps	48000Hz
WMA	Standard	384kbps	
OGG	Q1 ～ Q11	500kbps	
FLAC	Level0 ～ Level10	1.6Mbps	
ACC		448kbps	
AC	AC3 のみ	640kbps	

映像 + 音声 (コンテナ形式：拡張子)

コンテナ	Audio	Video	最大ビットレート
MKV	MP3	MPEG2	50Mbps
	WMA	WMA	40Mbps
	WMA/AAC/AC3	H.264	40Mbps
AVI	MP3/AC3	H.264	40Mbps
TS/TP	MP2/MP3/AAC	MPEG2	30Mbps
	MP3/AC3	H.264	20Mbps
	MP3/AC3	WMV9(VC1)	40Mbps
MOV	MP3/AC3	H.264	40Mbps
VOB	MP2/MP3/AAC	H.264	45Mbps
MPG	MP2/MP3	MPEG1/2	45Mbps
M2TS	MP3/AAC/AC3	H.264	20Mbps
	MP3	MPEG2	40Mbps
FLV	MP3/AAC	H.263	50Mbps
	MP3/AAC	H.264	
PMP	MP3/AAC	H.264	40Mbps
WMV	WMA/WMA Pro	WMV9(VC1)	30Mbps
MP4	MP3/AAC/AC3	H.264	40Mbps

静止画

Photo	最大解像度	Profile
JPEG	1024×768 *1	Baseline
BMP	2.5M ピクセル	ALL
GIF	2.5M ピクセル	87a/89a
PNG	2.5M ピクセル	ALL

*1 :MENU にて表示設定を 16:9 にした時の静止画のフル画面
1024×768 の画像サイズにします。
画像は縦横比 =1.2:1 で作成する必要が有ります。